

# 「寺子屋まつだ」で、楽しく学んでいます！

## 生涯学習だより

問 教育課 生涯学習係 ☎(83)7021

生涯学習センターでは、月に2回土曜に「寺子屋まつだ」を開催しています。  
子どもたちの学びがさまざまな分野まで広がっています。  
令和7年度の参加者募集については、3月号でお知らせします。



料理教室



ペン習字

Let's try English



「Elephant(ゾウ)」「Butterfly(チョウ)」「Good!いいね!

難しい振り付けも踊れるようになったよ!

英語で遊ぼう



体を使って元気にA・B・C!



ヒップホップダンス



茶道

結構なお点前で



クライミング教室



コーラス&鼓笛隊

音を合わせるのは楽しいよ!

### 松田文化財探訪

### 松田の災害史 その9

#### 学校資料から探る 関東大震災③

寄小學校にも関東大震災に関する資料が残されています。「学校沿革誌」という資料です。調査当時の校長先生のお話では、各年度の終わりに学校で起こった主なできごとをまとめたもので、現在も書き継がれていると言います(『松田百年』にも内容が紹介されています)。

この沿革誌で一番驚かされたのは、「九月一日午前十一時五十八分大地震」の直後に「御真影無事」と書かれていたことでした。学校がそれほど大切にしていた御真影とは、天皇や皇后の肖像写真のことです。現在は解体されてありませんが奉安殿という建物に祀ってありました。御真影を失火で焼いてしまったある学校の校長が割腹自殺をはかった時代ですから、当時の

文化財保護委員 桐生 海正  
学校では、もつとも嚴重に管理されていました。

沿革誌にはその後、学校の被害状況が書かれ、「校舎半壊：標本・薬品瓶等殆んど全部破損」というありさまでした。一〇月一日から運動場および寄神社の境内で屋外授業が開始されました。

一〇月九日には校舎内および運動場の整備が終わったとあるので、震災後の片付けには一カ月以上を要したことがわかります。校舎の復旧工事は年末も押し迫った一二月二四日ようやく終わりました。沿革誌には「授業ハ震災前二復ス」とあります。ようやく日常が戻ってきたのです。



「学校沿革誌」(寄小學校所蔵)